



こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

国際ロータリー会長
カルヤン・バネルジー

Rotary International

週報

— さあ、今こそ我等の出番だ —

2011～2012 年度 会長 濱仲 幸弘

Vol46 No.27 平成 24 年 1 月 24 日



国際ロータリー第 2750 地区多摩中グループ
東京国分寺ロータリークラブ

第2215回 例会 報告 — 1 月 24 日 —

本日の司会



酒井 SAA 委員



ロータリーソング

○ソングリーダー: 倉島会員

『我等の生業』



会長の時間

濱仲 会長

昨日は法人会国分寺地区の新年の集いがありました。ここにも参加された方が大勢いらっしゃいます。終了後、いつも通り二次会に行ったわけですが、まさか途中で雨が雪に変わり、あんなに積もるとは思ってもいませんでした。皆さん、無事に帰れたのでしょうか。と同時に、皆さんが今日ちゃんと例会に来れるだろうかと心配でした。私自身も、どうやって家から会社に行こうかと不安だったわけです。今朝も鉄道各線は雪のため、凍結のため、ダイヤに乱れがあったようですが、本当に東京という都会は雪に弱いですね。私もかつてサラリーマンだった頃、札幌に住んでいまして、雪だらけの生活を体験しました。基本的には、雪を見ると胸がときめくタイプなので苦にはならなかったし、札幌くらいの大都会だと雪対策は整っています。ところが、東京という街は雪に対する準備ができていないですね。想定はするけれど、現実問題として年に1回や2回の混乱は仕方ないと判断しているのでしょう。思った以上の雪が降ると、想定外ということで済ましてしまい、それで済んでしまうという現実があります。もしかしたら、今回の原発事故も、東電幹部が東京にいる限り、背景にはそれくらいの危機意識しなかったのかなと思った次第です。さて、昨日駅ビルのエレベータで井沢議



長とご一緒した時間いたのですが、議長は今年の新年会は昨日の法人会で24回目だそうです。ご苦労様ですね。私もRC会長になったからというわけではありませんが、私の今年の新年会参加数は現在11回です。今月残り6回ほどありますが、何とかこなしていきたいと思います。何はともあれ、昨年の暮れから正月にかけて喉を痛め、皆様にはご心配をかけましたが、普段何気なく気にも留めていなかった「健康」ということを強く意識させられる昨今です。これからも元気でいきたいと思います。

○近藤 会員 挨拶

この度、妻幸子の死去に際して、通夜、告別式に大勢の会員の皆様にお集まり頂き、また、多大なご香典或いは生花を頂戴致しまして、本当に感謝致しております。それから、多数の皆さんに、御通夜、告別式のお手伝い、受付その他働いて頂きまして、本当に有難うございました。心から感謝申し上げます。妻は元気でしたので、結婚して54～55年になりますが、山登り、旅行、歌舞伎座など、いつも二人で一緒に行っていたものですから、今は、昼間は、銀行、郵便局など雑用がいっぱいありまして、出歩いているのですが、夜になると一人ぼっちで、息子も娘もちょっと離れたところにおりまして、日曜日に手伝いに来てくれるだけでして、毎日、夜は一人なんです。妻がそばにいるのが当たり前という50数年でしたから、真に寂しいというか、心にぽっかり穴が空いたというか、そういう情けない状態でございます。何時までもそうしている訳にも行きませんので、やっぱり、RCの例会などには、一生懸命出たり頑張りたいと思っています。2月12日に49日の法要を致しますので、それまでは、ご遠慮させて頂いて、2月14日の例会から通常通り、出させて頂きたいと思っています。今日は、とりあえず、お礼を言いに来た次第でございます。本当に有難うございました。

幹事報告

高橋 幹事

①2月21日(火)国分寺夜間パトロールが予定されておりまして、奉仕グループの古川さんと環境保全の高相さんの方に出席人数の取りまとめをお願いしたいと思いますので宜しくお願い致します。②多摩中グループ及び地区の主催のゴル



フコンペですが、詳細は、小椋TOKOROクラブ会長、川畑親睦委員長に御願い致します。簡単にお話しますと、多摩中グループ親睦コンペが3月15日、八王子カントリークラブで、ポリオプラスチャリティゴルフは4月27日、狭山ゴルフクラブで行われます。両コンペとも出来れば3組くらい出して貰いたいということです。③ボックスの方に、中村早苗会員の名簿の貼り付けシールを入れてありますので、これを貼りつけて下さい。

委員会報告

出席委員会

手塚出席委員

会員数：41名 免除：4名

メーキャップ済み：0名

欠席：10名 出席率：73.0%

《 前々回の訂正 》 欠席 6名

メーキャップ 5名 出席率：69.4% → 83.3%



12年度 国際ロータリーのテーマ

○世界大会の説明：亀田会員

2012年度国際ロータリー年次大会のご案内をさせていただきます。今年度は、タイのバンコクの大会でございます。開催日は5月5日から5月9日までの5日間の予定になっております。是非参加して頂ければと思います。また、締め切りが2月の最終例会までとなっております。詳細に付きましては、後日報告させていただきます。

ニコニコボックス

山内親睦副委員長

濱仲会長・高橋幹事：今日は亀田会員の卓話よろしくお願いします。足元が悪いので、転ばないよう気をつけて下さい。中島会員：おかげ

様で21日の医師会市民講演は、無事に行えました。RCのご協力に感謝いたします。田中会員：昨日は法人会では多くの皆様に暖かい心づかいありがとうございます。亀田会員：本日はつたない卓話を聞いていただきますのでニコニコします。



1月の記念ニコニコ



小椋会員

卓話

『ロータリー四方山話』 亀田会員

テーマは「ロータリー四方山話」と云うことでお話をさせて頂くことになりましたが、これに相応しいかどうか分かりませんが、私の入会時から、クラブの40周年当たりまでことを話させて頂きたいと思っています。私が入会したのは、昭和54年です。昭和50年に杉並の方から、今の営業所に移住し、そこで営業をしていた



ものですから、私の推薦者は小川重行さんで、私の隣にいるものから、私のところに始終来て、ロータリー入れ、入れと誘われまして、私も移住してきたばかりで、まだ、右も左も分らない地域でしたので、これは幸いだと思って入会させて頂きました。たまたま、当日の入会は、私と若月会員、清水三郎会員の3人でしたけれども、お二人の方は故人となられました。年度としますと、創立14年度で会長は、星野亮雅さんでした。15周年記念式典は、日立中研の体育館を借りて開催しました。この年東京258地区を第258地区と第275地区に分割されました。17年度社会福祉協議会の高齢者基金へのチャリティゴルフ大会を狭山ゴルフにて開催、その後8年にわたり開催して、基金額1,000万円を24年度に達成させて終了しました。20周年事業の思い出は、「日中に橋を架けよう」というキャッチフレーズで中国の北京市難聴児施設へ補聴器の贈呈する計画でした。当時はまだ開かれた中国でない時代でしたので、いろいろ問題がありましたが、リオンの三沢社長を団長として、ロータリアン数名で訪中しました。21年度富永会長の時、チャリティボウリング大会が開催されました。心身障害者の社会参加を目的としたもので、最初は偏見視された時もありましたが、次第に理解されるようになり、その後、名称をニコニコボウリング大会に変更して、20年にわたり実施されました。22年度には、某会員が1,000万円の寄付をされた功績もあり、我がクラブはポリオプラス基金貢献度日本一の実績をあげました。24年度(金子会長)従来補聴器器具関係の寄贈でありましたが、その援助方法を「物の援助から人の援助」に転換を図り、タイ国特殊教育教員の短期研修生受け入れを実施、毎年2名の教員受け入れ、日本での研修を経てタイ国での教育の貢献に尽くすことを目的とした。この事業は10年続けられ延べ20名の教員を育成させました。27年度タイ国難聴児教員の育成事業に対してRI会長賞を受賞しました。26年度5月11日、東京武蔵国分寺RCを谷田会長の尽力により、創立させました。32年度(亀田会長)地域防災シンポジウムを開催、「あなたが救う家と街」のテーマで、市役所、消防署、警察、医師会、地域住民によるパネルディスカッションを行う。この事業に対してRI会長賞、ガバナー特別賞を受賞。地域の文化に寄与するため、「国分寺交響詩」を作成して、国分寺市に寄贈しました。39年度(岡田会長)タイ国コンケンRCと協力し、タイ国第9国立難聴児研究所に設備資金の援助、同時にコンケンRCと双子クラブ締結しました。そんなことで、RCはたまたま地域と触れ合う大きな力となり、また、友人も出来、また他の地域の人も友達になれる素晴らしいクラブだと思っています。

※TOKORクラブ、国分寺駅周辺パトロール報告は次週号に掲載します。

国際ロータリー 第2750地区 多摩中グループ

東京国分寺ロータリークラブ

会長 濱仲 幸弘 幹事 高橋 正典
会報委員長 小向 将介 副委員長 山内 千枝

事務所・例会場 東京都国分寺市南町 3-20-3 国分寺ターミナルビル 8階
Tel.042-322-6480

編集・印刷 (株)スプリングフィールド 国分寺市本町 3-8-12 Tel.042-320-5601
URL: <http://www.tokyokokubunjirc.org/>